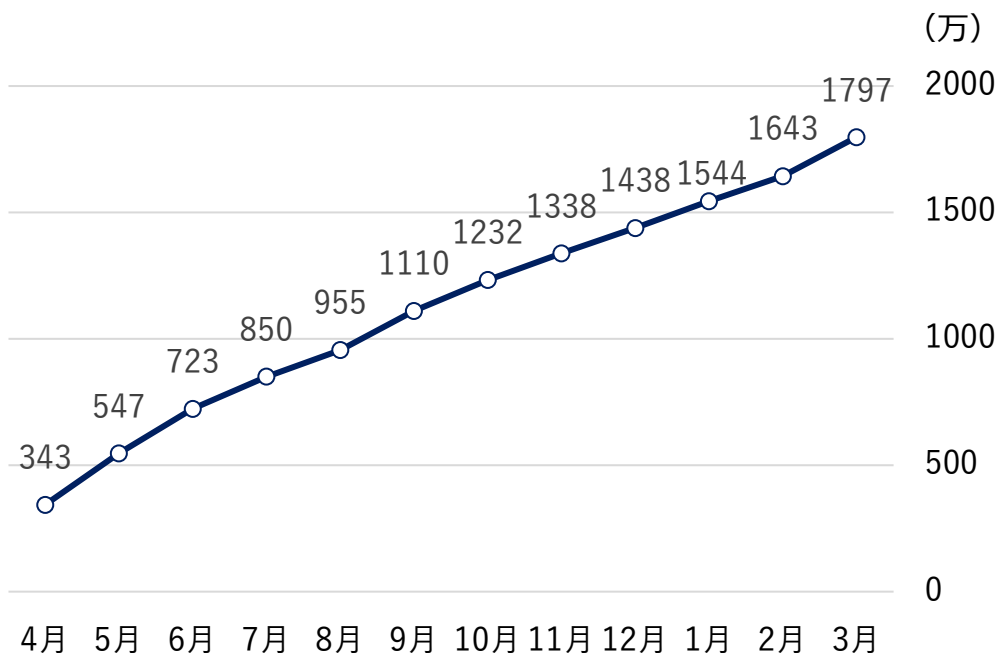


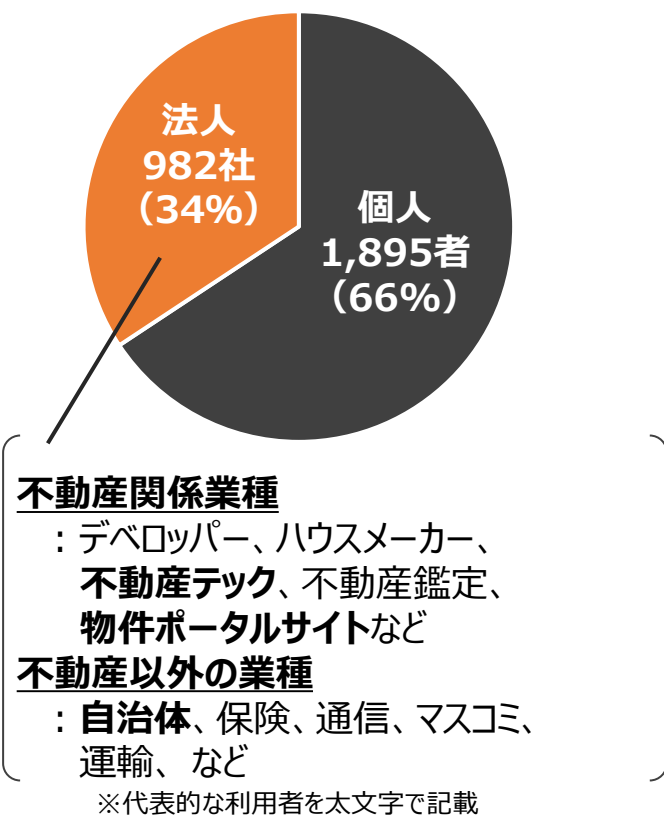
- ・運用開始から1年間の累計ページビュー数は約1,800万。毎月100万以上のページビューがあり、**誰もが不動産情報を容易に閲覧できるサイトとして安定的に稼働**。
- ・システム連携サービスの利用者も2,800者を超え、**不動産業以外の業態も多く利用**

累計ページビュー数 (2024/4/1～2025/3/31)



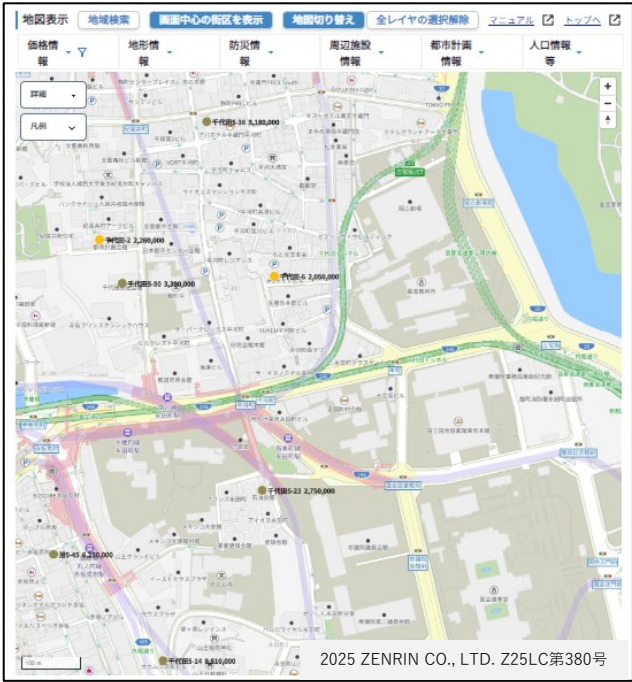
3月31日 (24時時点) の累計PV **17,979,921回**
※うち、スマートフォンでの閲覧：28%、PCでの閲覧：72%

API利用申請者件数 (2,877者)



累計APIリクエスト数 (合計47,401,825件)

地図画面表示の掲載情報PV数（合計12,753,144件）

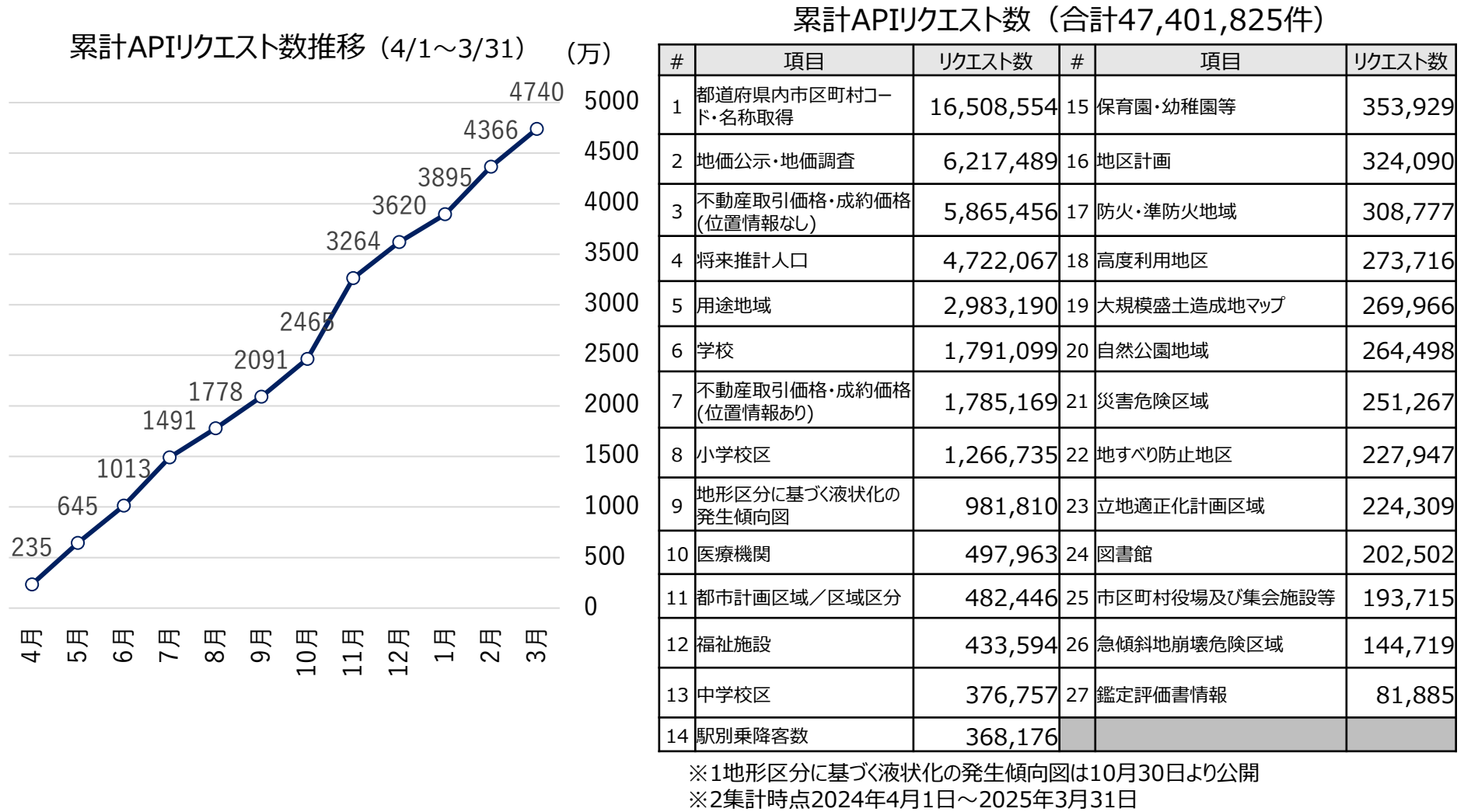


不動産情報ライブラリ 地図表示画面

#	項目	PV数	#	項目	PV数	#	項目	PV数
1	国土交通省地価公示	1,989,862	13	地すべり防止地区	249,842	24	将来推計人口	140,600
2	不動産取引価格情報	1,706,481	14	指定緊急避難場所	236,647	25	小学校区	136,431
3	都道府県地価調査	1,690,682	15	陰影起伏図	226,867	26	駅別乗降客数	127,763
4	成約価格情報	1,528,770	16	大規模盛土造成地	216,898	27	中学校区	108,129
5	都市計画区域／区域区分	532,023	17	防火・準防火地域	213,332	28	保育園・幼稚園等	87,062
6	洪水浸水想定区域 （想定最大規模）	350,279	18	地区計画	213,246	29	医療機関	83,125
7	用途地域	305,970	19	立地適正化計画	205,740	30	図書館	78,172
8	土砂災害警戒区域	301,393	20	高度利用地区	203,333	31	自然公園地域	76,232
9	津波浸水想定	280,310	21	土地条件図	193,825	32	市区町村役場及び 集会施設等	70,629
10	災害危険区域	266,436	22	学校	174,540	33	福祉施設	69,260
11	高潮浸水想定区域	253,664	23	国勢調査(世代別 人口)	144,208	34	地形区分に基づく液 状化の発生傾向図	37,857
12	急傾斜地崩壊危険区 域	253,536						

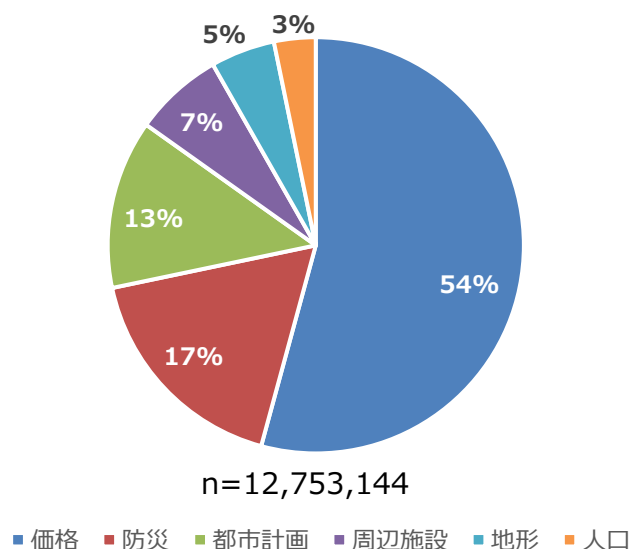
※1地形区分に基づく液状化の発生傾向図は10月30日より公開
※2集計時点2024年4月1日～2025年3月31日

- 不動産情報ライブラリでは、掲載情報の一部（国土数値情報や都市計画関係の情報）をAPIで提供しており、リクエスト数は増加傾向にある。



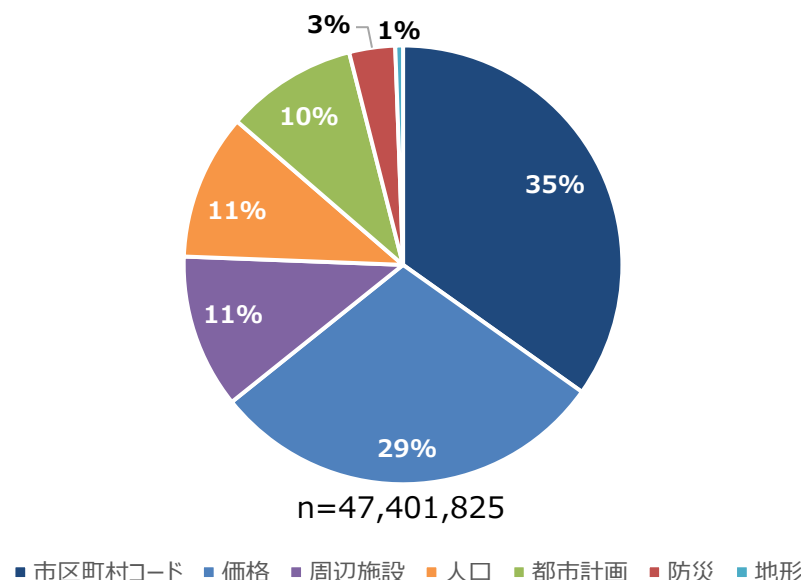
- 地図画面では、価格情報、防災情報、都市計画情報の参照が多いが、APIリクエストでは、価格情報のほか、周辺施設情報と人口情報のリクエストが多い傾向がみられた。

地図画面表示の掲載情報PV数割合



画面閲覧者の約5割が価格情報を参照しており、次いで、防災情報、都市計画情報を参照している。価格情報が更新される月は、全体PV数が増え、価格情報以外の情報もPV数が増える傾向にある。

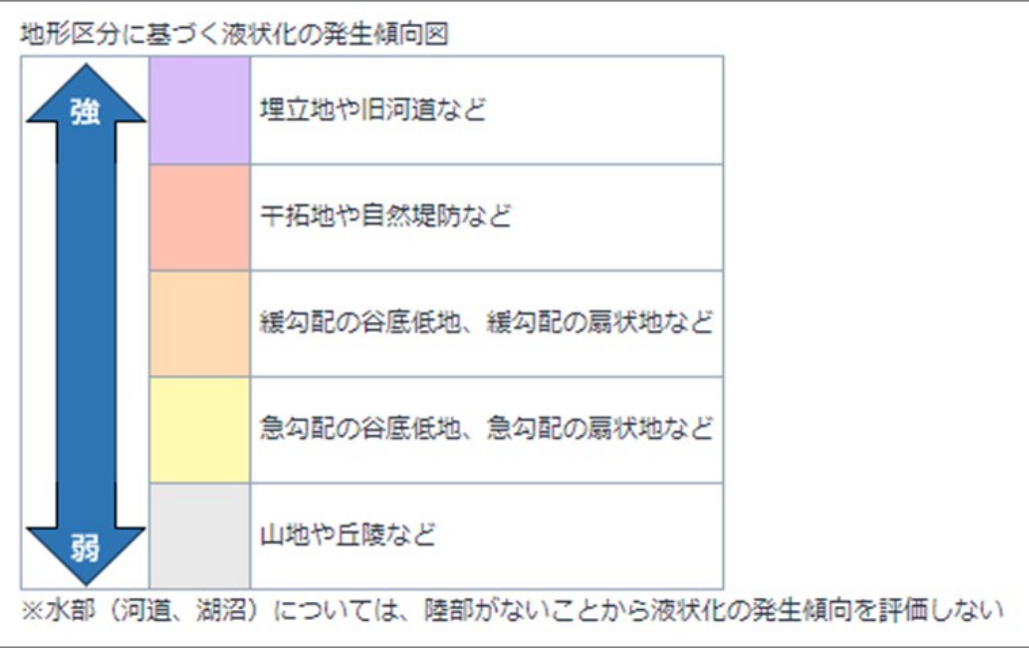
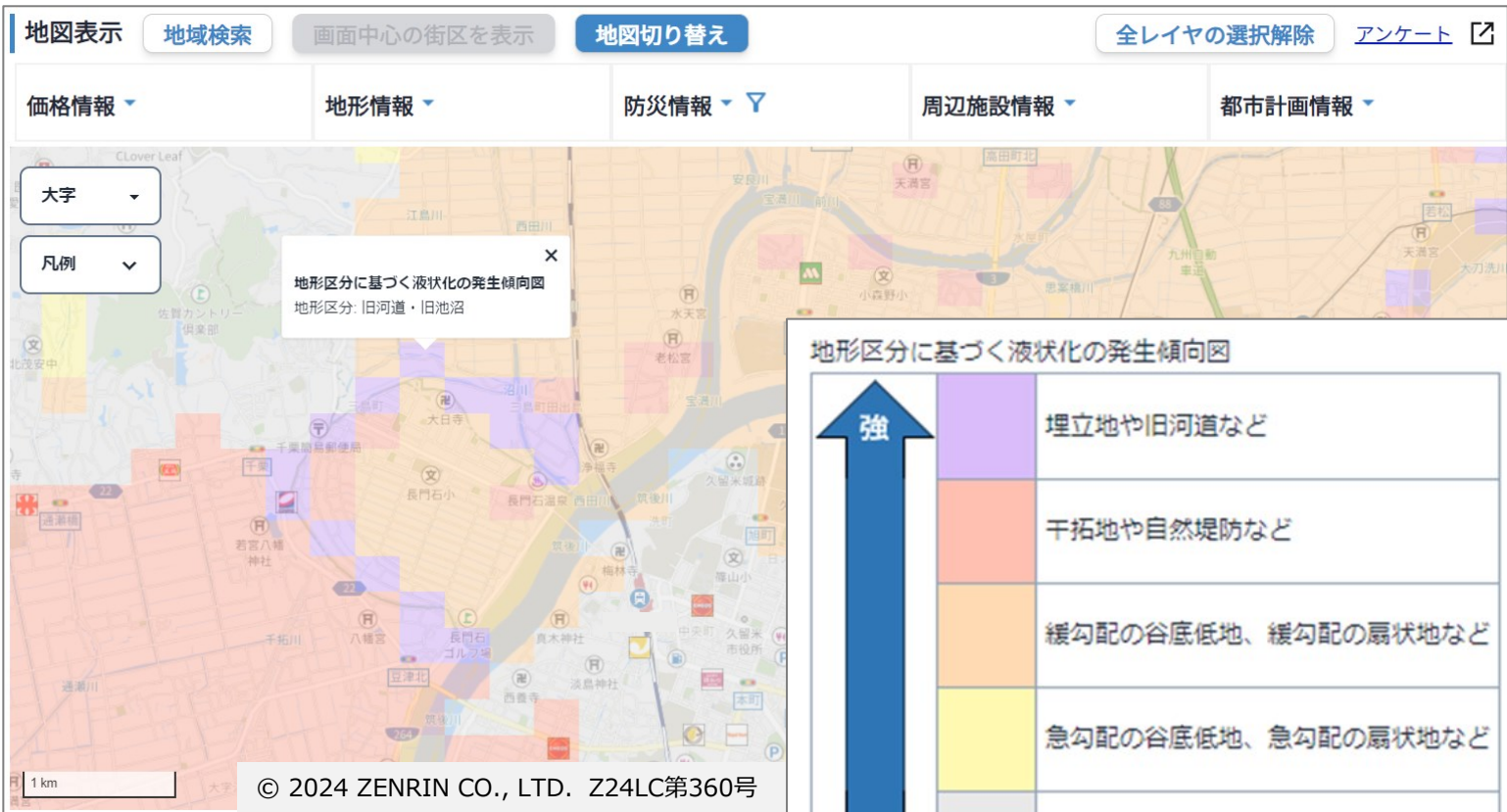
APIリクエスト数割合



APIは、コードマスタ（市区町村コード取得）と価格情報のAPIリクエストが全体の約6割を占めているが、次いで周辺施設情報・人口情報となった。APIリクエストは、価格情報更新月といった特定の月にリクエストが多い傾向はなく、安定的に常時リクエストされる傾向にある。

2024年10月より地形区分ごとの液状化発生傾向を示す「地形区分に基づく液状化の発生傾向図（※）」を新コンテンツとして追加。地図表示とAPI提供を行い、防災情報の提供を強化。

※これまでの地震において発生した液状化被害を地形区分ごとに集計し、全国を対象におよそ250m四方のメッシュごとに相対的な液状化発生傾向の強弱を5段階区分で表したもの



不動産情報ライブラリでの表示イメージ